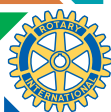


留萌ロータリークラブ 会報

2006▶2007
WEEKLY REPORT

会長/中川 勝美 幹事/対馬 健一



率先しよう

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

留萌ロータリークラブ会長テーマ
魅力ある明るく楽しいクラブは、
ロータリーを知り、
会員家族との親睦から

No. 2281 第42回 5月30日

プログラム

●本日

来賓卓話 健康プラザ江戸薬局
代表 江戸 雅夫様

●次週予定

来賓卓話「萌州海の安心と安全」
留萌海上保安部長 田中 弘之様

会員誕生日

5月30日 山本 譲二
6月1日 澤田 茂
6月1日 西谷 恭治
6月5日 深瀬 晏男

結婚記念日

6月5日 澤井 定七

特別慶祝

還暦 西谷 恭治
喜寿 深瀬 晏男

出席委員会報告

前例会

会員総数.....51名
出免会員.....7名
欠席会員.....17名
出席率..... 61.36%

前々回

第39回 5月9日
欠席会員.....12名
メイクアップ.....7名
修正出席率..... 88.64%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

会長報告

- 5月13日(日)の澤田ガバナー補佐による第1グループの「研修・交流」開催にあたり、清水実行委員長始め実行委員会の皆様大変ご苦労様でした。また大変素晴らしく終わる事ができ、澤田ガバナー補佐におかれましては大変お疲れ様でした。
- 留萌ロータリークラブのホームページが地区のホームページにリンクされました。ぜひ会員も一度インターネットでご覧下さい。IT委員会の皆様ご苦労様でした。また、今後の管理もお願いします。

幹事報告

- 1) 米山梅吉記念館より、運営募金の協力に対する礼状をいただきました。

例会及び日時変更

・砂川RC 6月27日 休会

会報受領先

・羽幌RC 1352号~ 1355号

ゲスト

留萌ヤクルト販売(株)

代表取締役社長 宮尾幸之助様

委員会報告

IM実行委員会

清水委員長

IM実行委員会よりお知らせとお礼を申し上げ

げます。まずお知らせですが、委員会関係の請求書をまだ提出されていない方がおりましたら本日締め切りとなっておりますので、本日例会終了後までに私の所まで出して下さい。それと今回のIMは名称を研修交流会とし開催致しましたが、当日は天候にも恵まれ多くの会員の出席をいただきました。ただ順調に進みすぎて、30分も早く終了してしまったのが唯一の小さなミスでしたが、ガバナー・パストガバナーにおかれましては大変喜んでいただきました。これも会員皆様のご協力の賜物だと思います。大変ありがとうございました。なお今回は予算の関係で記録誌を作っておりません。田中会員のご好意によりDVDを作成していただきましたので、欲しい方は例会場後ろの机にありますのでお持ち下さい。無料ですのでBOXでも入れていただきたいと思います。最後になりますが澤田ガバナー補佐におかれましては、大変お疲れさまでした。

第一グループ 澤田ガバナー補佐

13日の研修交流会では清水実行委員長始め会員各位のご協力をいただき、大変盛会裏に終了する事ができました。今回のIMは名前を研修交流会として留萌クラブの会員の手作りで開催致しましたが、ガバナー・パストガバナーにおかれましては大変感心されておりました。札幌のクラブではこの様な手作りの交流会は出来ないとおっしゃられました。これも清水実行委員長を始め委員会、会員の皆様のお力のお陰だと思います。本当にありがとうございました。私自身、ロータリアンとしてガバナー補佐として最終にして最大のイベントでした。無事終了した事に感謝しお礼申し上げます。ありがとうございました。

3分間情報

情報委員会 河部委員

「心に残るロータリアンの言葉」

〈ロータリー 今昔-それは変わったか〉

ロータリーを指導された方々は、「ロータ

リーとは何か」の説明に随分苦勞をされながらも数多くの名言を残されています。そのいくつかを紹介します。

ロータリアンの不平には3種類ある。その一つは、飽きる一向つまらぬと言って出席しない人。これはどこの団体にもあることで致しかたない。その二つは、ロータリーの活動が足りない、もっと社会的にも政治的にも口を出せと力瘤を入れる人。その三つは、ロータリーは何処に行くかと悲観する人である。ロータリーには見えない仕事があり、目立たないところに妙味がある。

ロータリーは着物の裏を整えて着心地を良くするような仕事をしている。身体に密着するのは表でなく、着物の裏である。ロータリーも生活に密着して住み良い世の中を作ろうとしている。最近のロータリーは表生地の良さだけが論じられることが多いようですが、もっと裏生地の良さ、仕立ての良さを評価されなければならぬと思います。

「ロータリーは銭湯の如し」着物を脱いで裸になれば身分はない。浴槽に一緒に浸って本音で語り合う。

こうしてロータリーは横並び社会であることを説かれました。

最近のロータリーはとにかく、天下りの号令がかかります。地区ガバナーは軍司令官ではありません。これを間違えると多くの方が「ロータリー本音が言えぬ難しさ」と嘆くことになるのです。



ニコニコBOX

・第1グループ研修交流会が盛会裏に終了する事ができたことに感謝いたします

澤田ガバナー補佐

・第1グループ研修交流会で会員皆様のご協力により全員登録していただきました

田中会員

・第1グループ研修交流会でお世話になりました

高田会員

・皆様に大変お世話になりました

清水会員

- I Mの時のガソリン代全額BOXします
DVDをいただきました 山本会員
 - 第1グループ研修交流会無事終了しました
吉田会員
 - 第1グループ研修交流会のDVDをいただきました
二ノ宮、渡邊、遠藤、原田、西谷(英)会員
 - 例会欠席し齋藤副会長に迷惑をおかけします
第1グループ研修交流会実行委員会の皆様また
澤田ガバナー補佐ご苦労さまでした 留萌
クラブのホームページが地区にリンクされま
した 中川会長
 - 本日中川会長の代理です 齋藤副会長
 - 6年ぶりにゴルフ大会に出席し100を切る事
が出来ました 渡部会員
- | | |
|-----|------------|
| 前 回 | 1,041,000円 |
| 今 回 | 109,000円 |
| 累 計 | 1,150,000円 |

📖 プログラム……………

「ヤクルトの誕生、新化、そして私の思い」

留萌ヤクルト販売㈱

代表取締役社長 宮尾幸之助様

留萌ヤクルト販売の宮尾と申します。日頃留萌市内で顔をあわせてお付き合いをさせて戴いている方もいますし、私の



父がロータリーに入会していましたので知った方もいらっしゃると思います。本日渡邊会員のお呼びかけにて卓話をさせていただきます。

私は昭和35年8月の留萌生まれですが、父が昭和56年1月に他界して26年になります。その後母と叔父が事業を引き継ぎましたが、当時母は自分の好きな仕事をしなさいとの事で、事業を継ぐ事はないと言われていましたので、中学高校と理科系が好きで、高校の時にはクラブ活動も化学部に入部していましたので、大学は工学部へ入学いたしました。ただ就職の年になり母から道内に就職してほしいとの希望があり、

やはり母一人さみしいのかなと思い、道内に就職を探しました。当時はパブルの始まりでしたが、化学系となると研究所などであり北海道にはあまり無かったものですから、これからはコンピュータの時代だという事で、日本電気(NEC)の子会社で北海道ソフトウェア株式会社に入社いたしました。7年間在籍いたしました。平成2年(20年前)に母親から帰ってきて欲しいとの事で留萌ヤクルトに入社いたしました。現在留萌商工会議所青年部に所属し、中学校のPTA会長と、持ち回りですが留萌市PTA連合会の会長と留萌管内PTA連合会の会長もしております。ロータリーの事については、父が出張などで留萌に半分しかいないのにロータリーの会議だと言って、家に何人が連れてきてはワーワーやっていたのを小さいながら覚えています。今回、30年前、40年前に父が参加していたロータリーの例会にお呼びいただいた事に感謝いたします。

本日はヤクルトについてお話をさせていただきますが、ヤクルト菌の生みの親は代田稔博士といって京都大学医学部を卒業し、微生物学教室で腸内菌の研究に取り組んだ方です。昭和5年に乳酸菌の研究中に、胃液や胆汁などの殺菌力の強い消化液にも耐えて腸に到達する乳酸菌を人の腸から選び出し、さらに強化培養することに成功しました。これがのちにヤクルト菌と呼ばれる乳酸桿菌(ラクトバチルス カゼイ シロタ株)です。昭和10年に代田博士が福岡市と京都市においてはじめてヤクルトの製造販売を開始しました。ヤクルトの話をする時には必ず語られる事がこのヤクルトの父代田稔博士の考え方で、業界内ではこれを代田イズムと呼んでいます。代田イズムとは3つからなり、1つは病気にかかってから治療するのではなく、病気にかからないための「予防医学」が重要である。2つめは栄養をとる場所は腸である。「健腸長寿」つまり腸を丈夫にすることが健康で長生きすることにつながる。3つめは腸を守るヤクルト菌を一人でも多くの人に手軽に飲んでもらいたい。「はがき1枚、タバコ1本の値段で健康を」となっています。健腸長寿の言葉は代

田博士が考えた言葉で、当時上下水道が整備されてはいないので衛生環境が悪く、伝染病など経口感染が多かったので腸を強くし、大正から昭和初期の時代の物価水準で考えた時、誰もが安く健康を手に入れられるように考えたものです。当時は感染症の死亡率が高く、結核は違いますが、コレラやチフスなどが流行しました。ペニシリンも開発されていましたがその値段は大変高く、一般庶民には高嶺の花でしたので予防に重点をおいた考えを取り入れたのです。

皆さんはプロバイオテクスという言葉テレビ等で聞いた事があると思いますが、これの反対語がアンチバイオテクスと言い、抗生物質の事をいいます。20世紀は抗生物質を代表されるように治療医学が大きく発展した時代でした。しかし一方で、不適正な生活習慣の積み重ねによって発症・進行するガン、心臓病、糖尿病といった生活習慣病が増加し、薬で治すことよりも病気にかからないための予防医学がより重要視される時代といえます。21世紀は医者、看護師、ヘルパーまでもが不足し、お金があっても場所によっては十分な医療が受けられない時代といわれます。病気にかからない、かかっても軽く済むようにするという事です。今厚生労働省では健康日本21という運動を各地域・自治体で行っています。抗生物質は副作用があり、乱用や途中で使うのをやめると耐性菌と言われるVRAやMRAといった抗生物質の効かない菌が出てきます。実際皆様ご存じのインフルエンザでは副作用は別にしてタミフルが使用されておりますが、タミフル耐性菌のインフルエンザも現れてきているとの事です。これはもう人間とウイルスとの戦いともいえるのです。そこで今注目されているのが、腸内に住む善玉菌のパワーを健康維持、増進に役立てようというプロバイオテクスの考え方です。乳酸菌やビフィズス菌でおなかの中にバリアを作り、免疫力を高めるやり方です。これこそ代田博士の唱える予防医学、健腸長寿を実践する21世紀の健康法といえます。腸内には良い働きをする菌も悪い働きをする菌もそしてどちらにも属さない中間の菌もおります。乳酸桿菌やビフィズス菌などの

菌は健康維持、老化防止に働き、有害菌の増殖を抑え、有害物質の生成をおさえて消化吸収を助け、免疫力を付ける働きがあります。また悪い菌としてはウェルシュ菌、黄色ぶどう球菌、大腸菌(毒性株)などがあり、健康を蝕み病気の原因ともなっています。これは腸内腐敗を起こし、発ガン物質を作り、毒素を作ります。腸内の菌のバランスは崩れやすくストレスや過労、食べすぎ、飲みすぎ、年をとることでバランスが崩れやすくなっています。ヤクルトの製品にヤクルト400という商品がありますが、400億個の乳酸菌がこの中に含まれており、良い菌の補給にうってつけの商品です。プロバイオテクスのビフィズス菌やヤクルト菌は生きたまま腸内に届き、腸内の有害物質を減らし腸内環境を改善いたします。2~3週間以上飲用しますと便通も改善し、食中毒などの感染も防ぎます。また実験の結果、発ガンリスクも低減し、NK活性を高め、免疫力を上昇させます。

最後に特定保健用食品についてお話いたします。ヤクルトの乳製品はほぼ全品が特定保健用食品ですが、これはトクホとも言われ、3・4年前にも制度改正されています。これは近年食品の中から病気を予防したり、健康に良いとされる成分が次々と発見されますが、このような成分を加えた食品の健康効果が医学・栄養学的に証明され、厚生労働大臣が栄養改善法に基づいて容器にその効果を表示することを許可したのがこのトクホです。これは個別許可型のもので、ヤクルト・ジョア・ミルミルなど各商品で許可を取ります。皆様も見たことがあると思いますが、医薬品、医薬外品、特定保健用食品、栄養機能食品などと書かれた商品がたくさんあります。ちなみに、栄養機能食品とはカルシウムが一定以上多く入って骨に良いとか、規格基準型のもので、他の企業では同じような商品を販売していますが、ヤクルトは企業方針として健康を目指した商品の開発販売を進めています。今後ともヤクルトをよろしく願います。時間がまいりました、ご清聴ありがとうございました。